

午前 時 分 受付  
午後

# 婚姻届

年 月 日 届出  
長 殿

受理 年 月 日 発送 年 月 日  
第 号  
送付 年 月 日 長 印  
第 号  
書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

住所を定めた	年 月 日
夫	年 月 日
妻	年 月 日

本屆書中  
字訂正  
字削除  
字加入

(1)	夫になる人		妻になる人	
	氏名	氏名	氏名	氏名
(2)	住所		住所	
	番地番号	番地番号	番地番号	番地番号
(3)	本籍		本籍	
	番地番号	番地番号	番地番号	番地番号
(4)	婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	父	母	続柄
	父	母	父	母
(5)	同居を始めたとき	年 月 日	年 月 日	
	初婚・再婚の別	初婚 再婚	初婚 再婚	
(6)	同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯		
	夫婦の職業	夫の職業	妻の職業	
(7)	その他			
(8)	届出人署名	夫	妻	
	事件簿番号			

**記入の注意**

- 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
- この届は、日曜日や祝日でも届けることができます。(その場合はあらかじめ窓口で相談してください。)
- 届書は1通でさしつかえありません。
- この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本(全部事項証明)1通が必要ですからあらかじめ用意してください。
- この届出と同日付で住所の変更をする場合は、住所欄には新しい住所を記入してください。住所を変更する場合は、別途届出が必要です。(平日)
- 未成年者が届出するときは、父母(養子の場合は養父母)の同意書又はその他欄への同意の記載が必要です。

署名 (※押印は任意)	印	印
生年月日	年月日	年月日
住所	番地番号	番地番号
本籍	番地番号	番地番号

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

□には、あてはまるものに□のようしをつけてください。  
外国人と婚姻する人、あるいは□の氏の人、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくれますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。  
内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

	有無	確認方法		担当	通知		備考
		有	無		年月日	担当	
夫	有・無	<input type="checkbox"/> 運転免許証	<input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード				
		<input type="checkbox"/> パスポート	<input type="checkbox"/> その他				
妻	有・無	<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード				
		<input type="checkbox"/> 運転免許証	<input type="checkbox"/> その他				
使者	有・無	<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード			住所・氏名	
		<input type="checkbox"/> 運転免許証	<input type="checkbox"/> その他				

届出人欄は婚姻前の「氏名」で書いてください。  
署名は必ず本人が自署してください。

連絡先  
電話( ) 番  
自宅、勤務先、呼出( ) 方

